

大阪なにわ日本語学校 入学案内



学校の理念

「社会と教室の隔てがない日本語学校」

みなさんは、日本に留学して、日本語が上手になったら何をしてみたいですか。日本人の友達を作りたいですか？お祭りなどのイベントに参加してみたいですか？いろいろな場所へ旅行に行ってみたいですか？それぞれ、いろいろな目標があると思います。

でも、それらは教室の中ではなく教室の外、つまり社会の中で日本語を用いて行うことです。ですから、教室の中だけが学びの場であってははいけません。人と人が出会う社会そのものを学びの場にするのが大切だと、私たちは考えています。

そのためには、本校は、「社会と教室の隔てがない日本語学校」を目指しています。

目指す学生像

「学んだ日本語を用いて自分らしさを発揮できる学生」

「学んだ日本語を用いて社会の一員として周りの人々と関係を構築できる学生」

「協働的な学び、自律的な学びができる学生」

勉強した日本語を使ってクラスメイトや教室の外の人々と仲良くなったり、協力して何かを成し遂げたり、自分の考えや気持ちを周りの人にしっかりと伝えたりすることができる。そんな学生を「自分らしさを発揮できる学生」、「社会の一員として周りの人々と関係を構築できる学生」と本校は考えています。

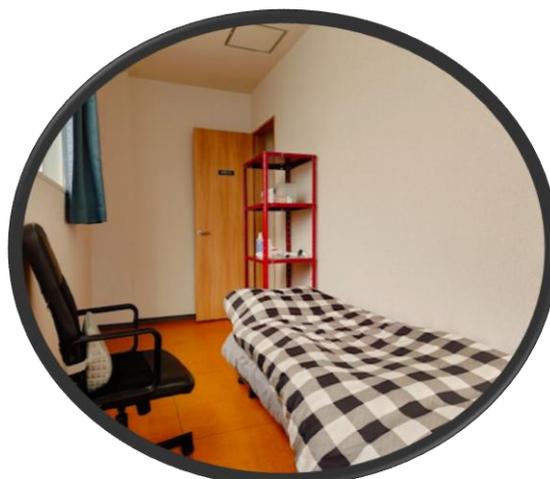
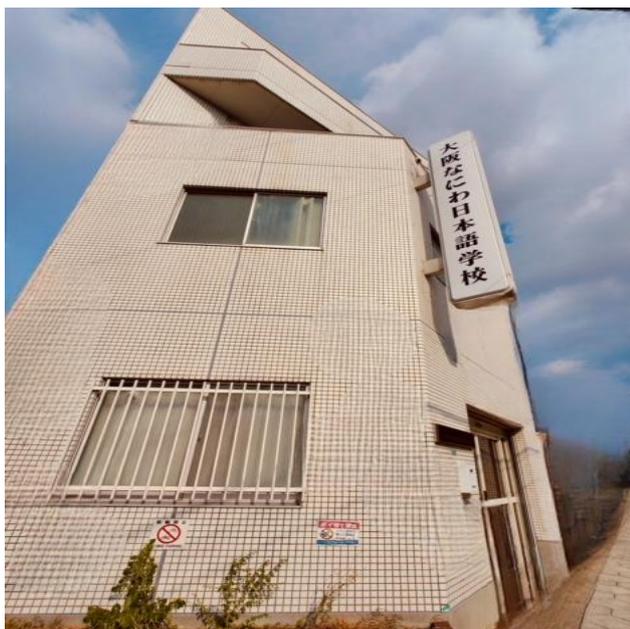
勉強は先生だけが教えてくれるものではありません。クラスメイトや、地域の人たちなど、様々な人と関わることで学ぶことができます。その学びを通じて、自分が認められたり、自分のしたこと誰かに喜んでもらえたりするなどの経験が積み重なると、自分の人生をよくするため、社会をよくするため、自ら進んで主体的に学ぼうとします。このような学生を「協働的な学びができる学生」といいます。

日本語学校を卒業したら、もう勉強はしなくてもいいのでしょうか。いいえ、卒業後も、進学先、職場、生活の中で日本語を使って社会に参加するために何が必要かを自分で考え、周りからアドバイスをもらいながら、生涯にわたって学んでいかなければなりません。自分にとって何が必要なのかを自分で考えて自ら進んで学ぶことを「自律的な学びができる学生」といいます。

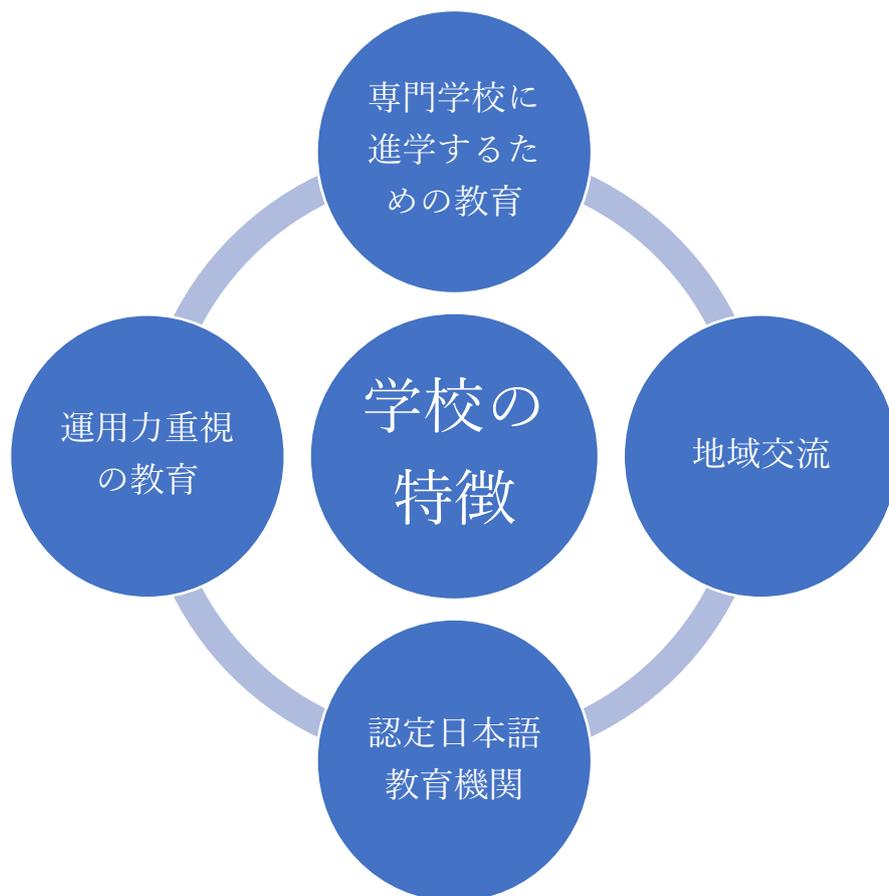
これらが当校の目指す学生像です。

学校案内

大阪なにわ日本語学校は、2025年10月に開校したばかりの日本語学校です。
留学生の皆さんに、日本語教育を提供し、専門学校への進学を目指します。
進学指導、生活指導など、学校全体で留学生をサポートします。



学校の特徴



専門学校に進学するための教育

- 分かりやすい授業ときめ細かい指導を通して、5技能をバランスよく教えます。

運用力重視の教育

- 授業科目ごとに「～ができる」という行動目標が設定されているので、学習した内容をすぐに実際の場で使用することができます。

地域交流

- 学習内容を教室外で使用できる場数が数多く用意されています。日本語を用いて、日本の社会に参加しましょう。

認定日本語教育機関

- 日本語教育を適正かつ確実に実施することができる日本語教育機関である旨の文部科学大臣の認定を受けています。

入学者の選考要項

全ての入学希望者に、書類選考、入学試験、面接を行い、それら全てに合格した者のみ合格とします。詳細は以下の通りです。

1. 書類選考

書類選考は以下の申請者に関する書類及び経費支弁者に関する書類を確認し審査を行います。

申請者に関する書類
1. カラー写真 6 枚 (縦 4cm×横 3cm) ※最近 3 か月以内に撮影し、無修正のもの
2. 入学願書・履歴書・理由書 (本校所定書式)
3. 最終学歴の卒業証書原本又は卒業見込証明書
4. 最終学校の成績 (全学年) の証明書
5. 日本語学習証明書 (進学 2 年コース : 150 時間以上) (進学 1 年 6 か月コース : 300 時間以上) または 日本語レベル試験成績証明書 (進学 2 年コース : JLPT-N5 相当以上) (進学 1 年 6 か月コース : JLPT-N4 相当以上)
6. 在職証明書 (該当者のみ)
7. 出生証明書、戸籍謄本
8. パスポートのコピー (所持の方のみ)
9. 身分証のコピー
10. その他、本校が請求するもの

経費支弁者に関する書類
1. 経費支弁書 (本校指定書式)
2. 支弁者と本人との関係を立証する書類
3. 預金残高証明書
4. 資金形成過程説明書 (過去 3 年間の銀行取引明細など)
5. 在職証明書 (個人経営の場合は営業許可書の写し)
6. 納税証明書 (過去 3 年間)

コース紹介

進学2年コース
4月に入学して、翌々年の3月に卒業します。基礎の日本語から学びます。

3か月

3か月

日本語教育の
参照枠 A1
基礎段階の
言語使用者

初級

具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表现と基本的な言い回しを理解し、用いることもできる。自分や他人を紹介することができ、どこに住んでいるか、誰と知り合いか、持ち物などの個人的な情報について、質問をしたり、答えたりできる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助け舟を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。

日本語教育の
参照枠 A2
基礎段階の
言語使用者

初中級

ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接関係がある領域に関する、よく使われる文や表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応じることができる。

進学1年6か月コース
10月に入学して、翌々年の3月に卒業します。日本で初中級の日本語を修了している人向けです。

9か月

9か月

日本語教育の
参照枠 B1
自立した
言語使用者

中級

仕事、学校、娯楽でふだん出会うような身近な話題について、主要点を理解できる。身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結び付けられた、脈絡のあるテキストを作ることができる。

日本語教育の
参照枠 B2
自立した
言語使用者

上級

具体的な話題でも抽象的な話題でも複雑なテキストの主要な内容を理解できる。熟達した日本語話者とやり取りができるくらい流暢かつ自然である。

スケジュール

初級レベルの時間割（例）

	月	火	水	木	金
09:20-10:05	総合	総合	総合	総合	総合
10:10-10:55	総合	総合	総合	総合	総合
11:05-11:50	総合	読解	作文	総合	総合
11:55-12:40	漢字	漢字	作文	読解	漢字

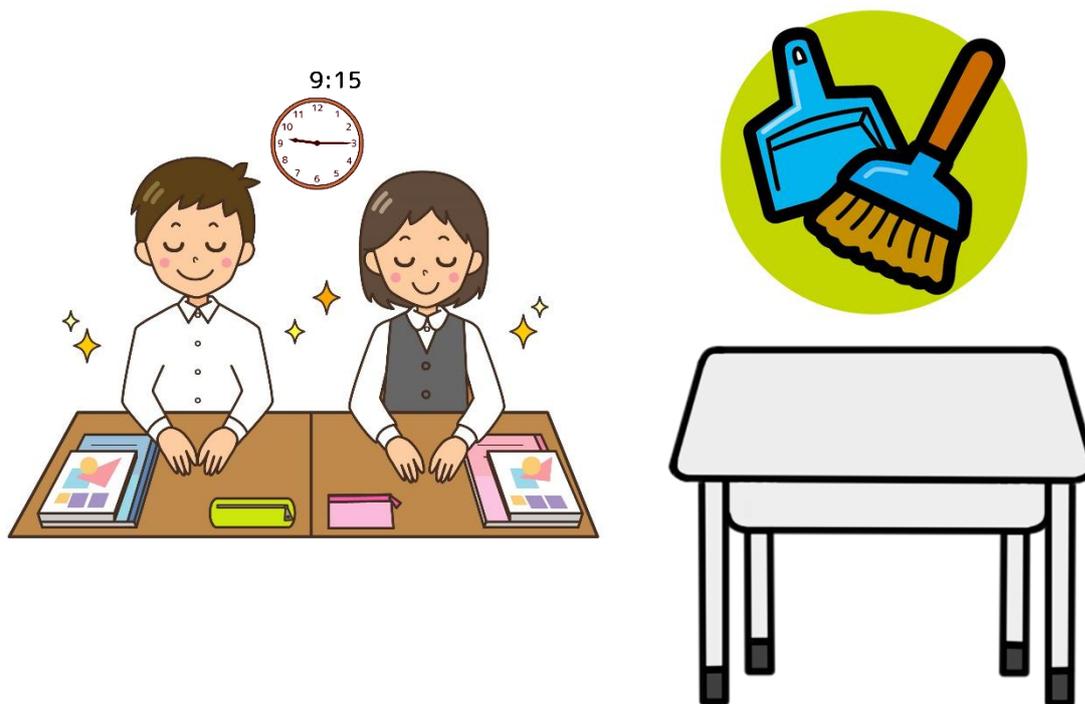
中級レベル／上級レベルの時間割（例）

	月	火	水	木	金
09:20-10:05	総合	総合	総合	総合	総合
10:10-10:55	総合	総合	総合	総合	総合
11:05-11:50	総合	読解	作文	総合	講義の聴解
11:55-12:40	漢字	漢字	作文	聴解	漢字

※9:20の授業は、5分前の9:15までに教室に来て着席していなければなりません。

※12:40の授業が終わったら、ちりとりとほうきを使って自分の机の上をきれいに掃除して帰ります。

※上記以外に、活動、地域交流、面談、補習授業などが授業外の時間に行われます。



1年目の主なスケジュール（例）

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
<ul style="list-style-type: none"> ・入学式 (進学2年コース) ※1 ・入学・授業オリエンテーション※2 ・健康診断 (進学2年コース) ※3 ・課外活動※4 	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕まつり※5 ・専門学校 オープンキャンパス※6 	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式 (進学1年6か月コース) ・入学・授業オリエンテーション ・健康診断 (進学1年6か月コース) 	<ul style="list-style-type: none"> ・書き初め※7 ・課外活動

※ 1：全教職員と顔を合わせます。

※ 2：日本での生活の仕方、マナー、ルールと、授業の内容とその評価について説明します。

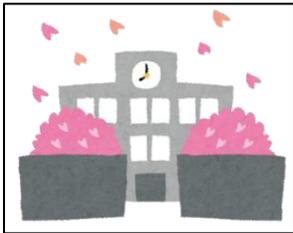
※ 3：学校から最寄りのなにわ生野病院で実施します。

※ 4：実地の見学や体験を通じて学びを深めたり興味を持ったりするために、教育活動の一環として実施します。
課外活動先の例：国立民族学博物館、大阪市中央卸売市場本場、造幣局など。

※ 5：短冊に願いを書いて笹竹に飾り付けます。

※ 6：専門学校のオープンキャンパスが始まります。どんな学校か直接行って、先生や学生に話をしてみましょう。

※ 7：日本の書道を体験します。



2年目の主なスケジュール（例）

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断 ・課外活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕まつり ・進学指導※8 ・専門学校 オープンキャンパス 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断 ・志望校受験※9 	<ul style="list-style-type: none"> ・書き初め ・課外活動 ・卒業式※10

※ 8：進学指導担当の教員による全体・個別の進学指導を行います。

専門学校探し、願書の書き方、面接練習まで丁寧に指導します。

※ 9：進学指導担当の教員の指導を受けて、志望する専門学校の受験をします。合格目指してがんばって！

※ 10：真面目に勉強を続けた学生さんには卒業証書が授与されます。よくがんばりました！



納入金

○進学2年コース

	入学時 4月～3月（12か月）	入学1年後 4月～3月（12か月）	合計
入学金	50,000	-	-
授業料	655,000	655,000	-
教材費	43,000	20,000	-
課外活動費	20,000	20,000	-
保険料	10,000	10,000	-
健康管理費	5,000	5,000	-
施設費	15,000	15,000	-
設備費	15,000	15,000	-
合計	813,000	740,000	1,553,000

○進学1年6か月コース

	入学時 10月～9月（12か月）	入学1年後 10月～3月（6か月）	合計
入学金	50,000	-	-
授業料	655,000	327,500	-
教材費	40,000	0	-
課外活動費	20,000	10,000	-
保険料	10,000	5,800	-
健康管理費	5,000	5,000	-
施設費	15,000	7,500	-
設備費	15,000	7,500	-
合計	810,000	363,300	1,173,300

納入金以外にかかる費用は以下の通りです。

項目	金額
印鑑代 ※1	¥1,000
日本語能力試験検定料 ※2	¥7,500
自転車代 ※3	¥15,000 程度
携帯電話代 ※4	¥5,000 程度

※1 日本で使用できる印鑑を既に持っている場合は不要です。

※2 日本語能力試験は1年間に2回あります。1回受験するごとに¥7,500が必要です。

※3 希望者のみ購入します。

※4 別途、翌月以降の使用料（月額使用料の目安は1,000円～3,000円程度）と端末代（購入希望者のみ。端末代の目安は30,000円～150,000円程度）が必要です。

返金規定

進学2年コースまたは進学1年6か月コースを途中でやめる場合、特定商取引法第49条中途解約の規定に従って返金します。

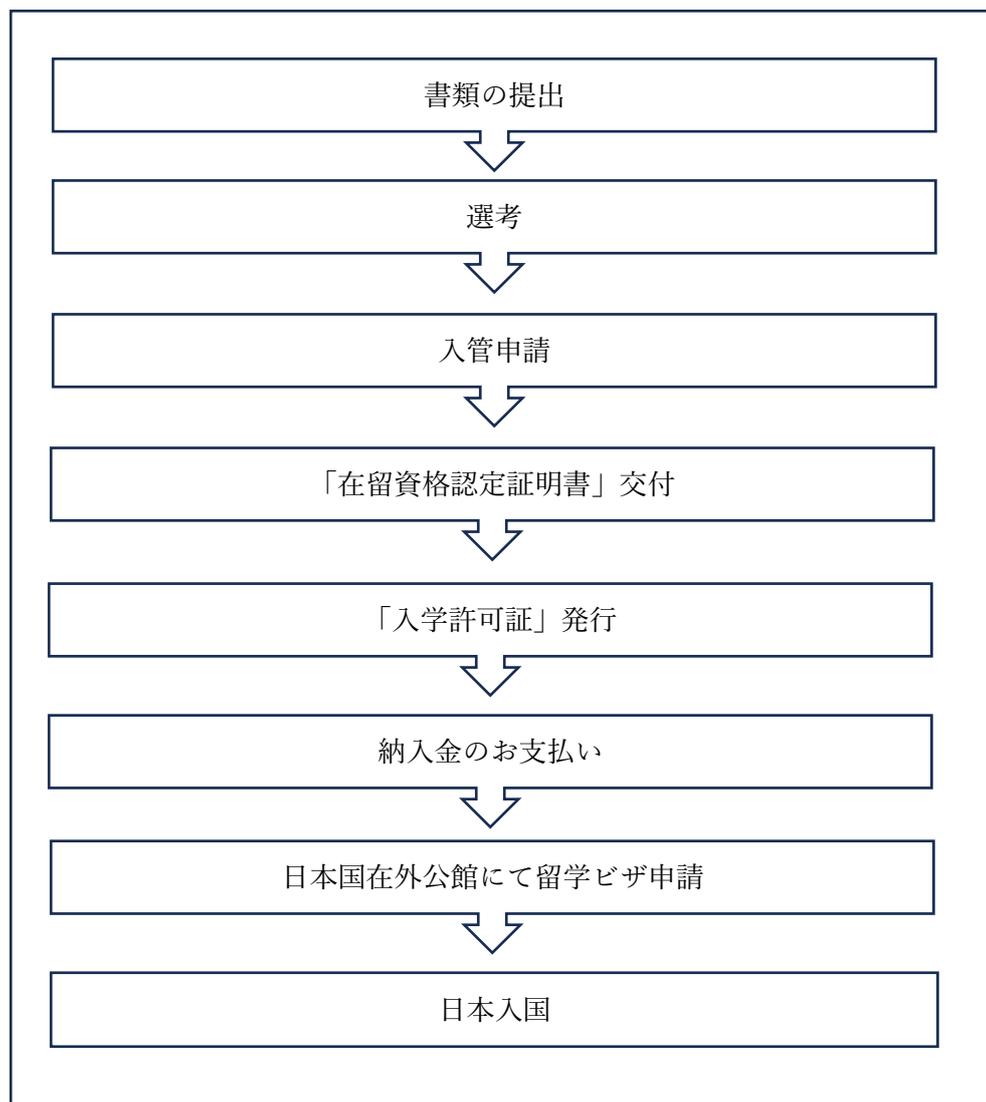
1 入学前に辞退した場合

(1) 15,000円を差し引いた額を学生本人または経費支弁者に返金します。

2 入学後に辞退した場合

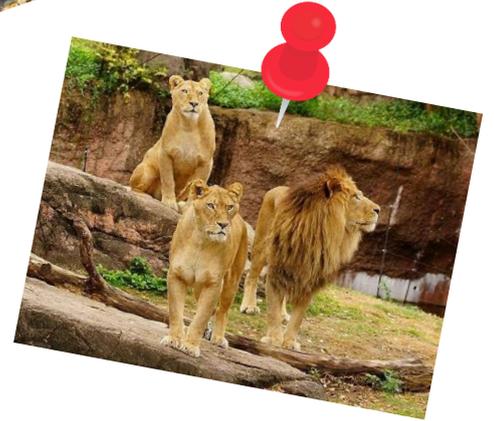
(1) 授業料、施設費、設備費の費用に関しては按分し、それ以外の費用に関しては実費で使用した分を除き返金します。その場合、5万円又は学費の残額の20%に相当する額のいずれか低い額を除いた金額を学生本人または経費支弁者に返金します。

出願から入学までの流れ

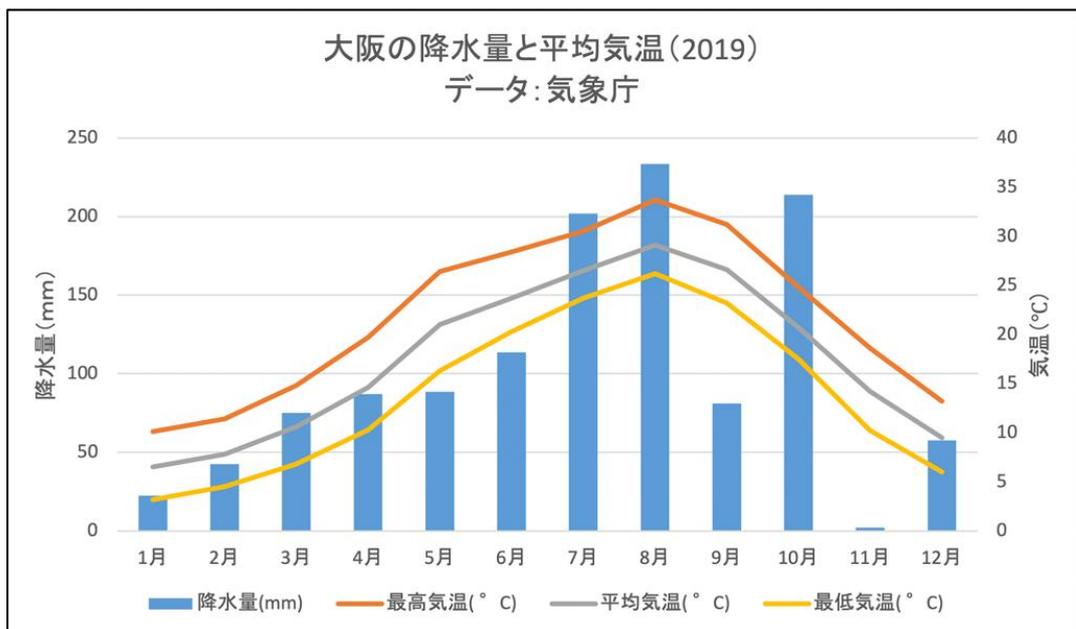


ロケーション

大阪なにわ日本語学校は、大阪市の浪速区にあります。
大阪「ミナミ」の中心に位置しています。
浪速区は、新世界、通天閣、天王寺動物園など、
大阪らしさがたくさん詰まったエリアです。
また、学校はなんば駅のすぐ隣にあるので、
移動もとても便利です。



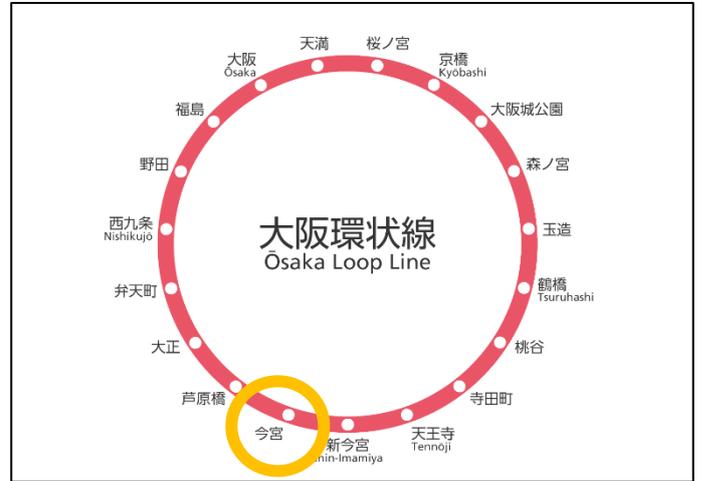
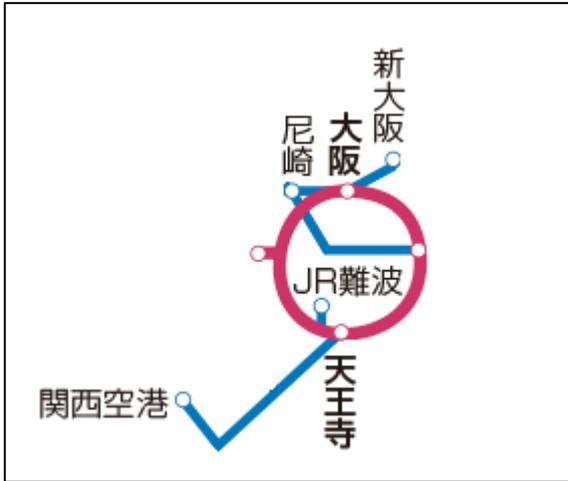
大阪は四季がはっきりしている気候です。
春は、晴れが多く温かい日が続きます。夏は、暑く、雨が多いのが特徴です。秋は、9月まで暑さが続きますが、11月になると雨はほとんど降らず、晴れの日が増えます。冬は、晴れる日が多く、雪や雨はあまり降りません。



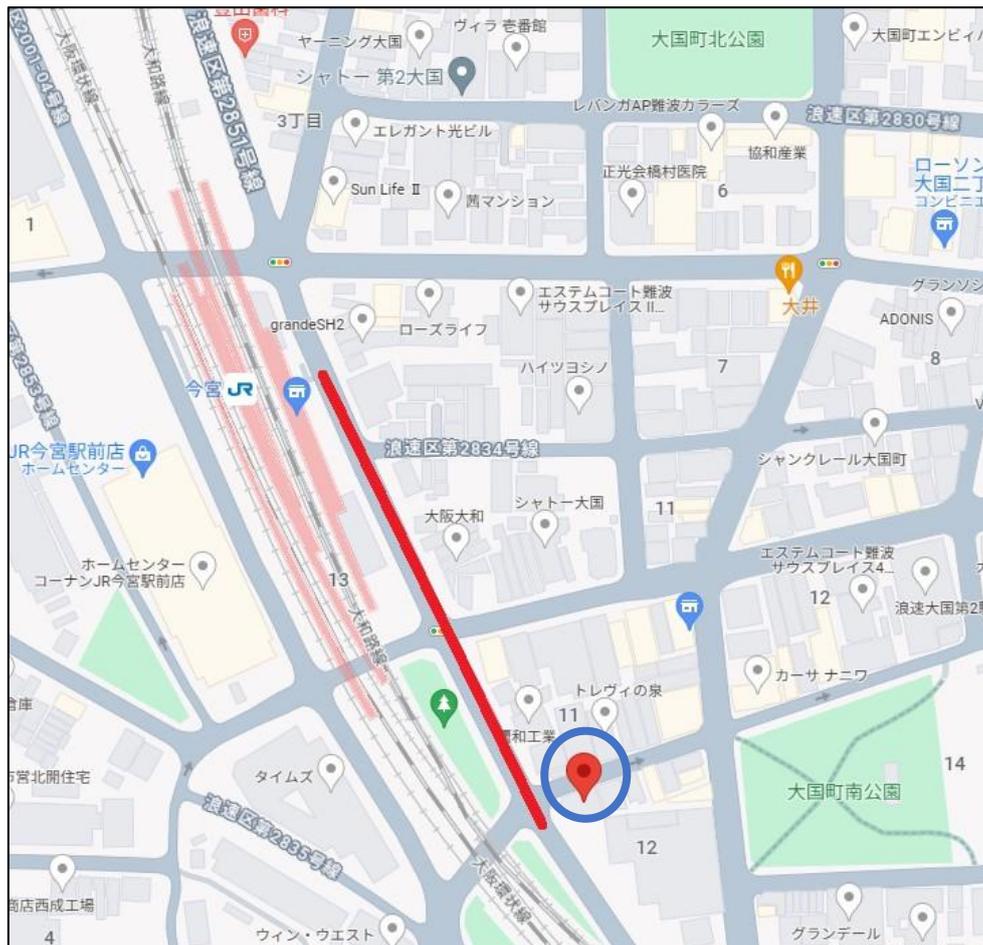
アクセス

関西空港から約 42 分 JR 関西空港駅 → JR 天王寺駅 → JR 今宮駅

新大阪駅から約 25 分 JR 新大阪駅 → JR 大阪駅 → JR 今宮駅



学校は JR 環状線今宮駅東口から徒歩約 3 分のところにあります。



アルバイト

出入国在留管理局から資格外活動許可を受けただうえで、週 28 時間以内で行うことができます。本校が定める長期休暇期間中は 1 日 8 時間以内、1 週間に 40 時間以内です。

授業後、できる！活動、地域交流、面談や補習授業等があるので、授業のある日、アルバイトは 14 時から働くことができます。14 時より早い時間から働くことは、学校のルールで禁止されています。また、深夜バイト（夜 10 時以降の労働）も禁止です。

また、事前に予定表等でお知らせした上で、授業外の時間に、進学指導やオリエンテーション等が行われます。その時は、学業を優先して、アルバイトを減らさなければなりません。

一般的に、1 週につき 28 時間以内のアルバイトをした場合に得られる収入は、（税引き前で）月 8 万円から 11 万円程度です。

資格外活動許可で認められた制限時間を超えてアルバイトをした場合、退去強制されたり在留期間の更新が認められず、学業の継続ができなくなる場合がありますので注意が必要です。したがって、日本で安定した留学生活を送るためには、これらのことを念頭に資金計画を立てる必要があります。なお、学費・生活費の全額をアルバイトで賄うということは認められません。（出典：出入国在留管理庁ホームページ https://www.moj.go.jp/isa/applications/resources/nyuukokukanri07_00159.html）



生活費の例（1 か月）

生活費は以下の例のように、最低でも毎月 9 万円程度かかります。アルバイトで月に得られる収入は、（税引き前で）月 8 万円から 11 万円程度ですので、本国に送金できるほどの余裕はありませんので、注意してください。

項目	金額
家賃（シェアハウス）	¥35,000
食費	¥30,000
携帯代	¥5,000
光熱費	¥8,000
その他	¥10,000
合計	¥88,000



住居について

日本に入国後、近隣のシェアハウスや単身用アパートの物件を紹介し、契約等のサポートをします。家賃は、シェアハウスは月 3 万 5000 円程度、単身用アパートは月 5 万円程度が目安です。個人契約となるため、卒業後も住み続けることができます。

国民健康保険

日本には医療費の負担を軽減するための保険制度があります。中長期在留者である留学生は「国民健康保険」に加入しなければなりません。国民健康保険に加入しているとケガや病気になったとき、治療費の70%を国が負担してくれます。残り30%は自己負担になります。入国初年度の1か月の支払い額は2,000円程度になります。2年目以降は前年度の収入（アルバイト）により計算されます。



お問い合わせ

TEL 06-6567-9838

HP <https://www.onjls.com/>

MAIL info@onjls.com



〒556-0014 大阪府大阪市浪速区大国 3-12-18

大阪なにわ日本語学校